

大垣市公共施設再編実行計画（中心市街地編）（概要版）

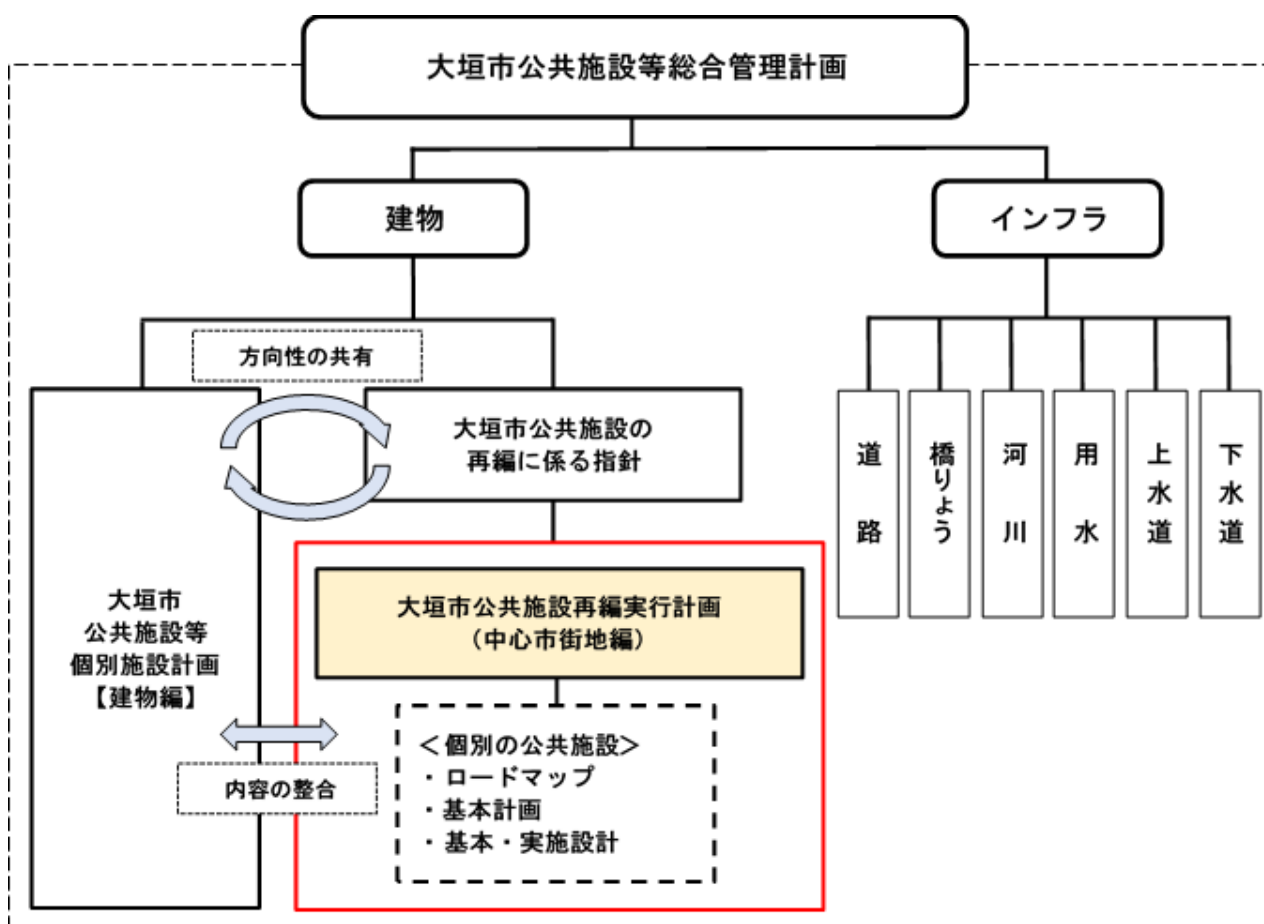
1 概 要

(1) 背景と目的

大垣駅を中心に発展してきた本市の中心市街地は人口が集中する地域で、公共交通の結節点であるとともに、市民生活の重要な拠点となっており、古くから行政サービスを提供する多様な公共施設が立地している一方で、市内の他の地域に比べ老朽化が著しいなど、課題のある建物が数多く存在しています。

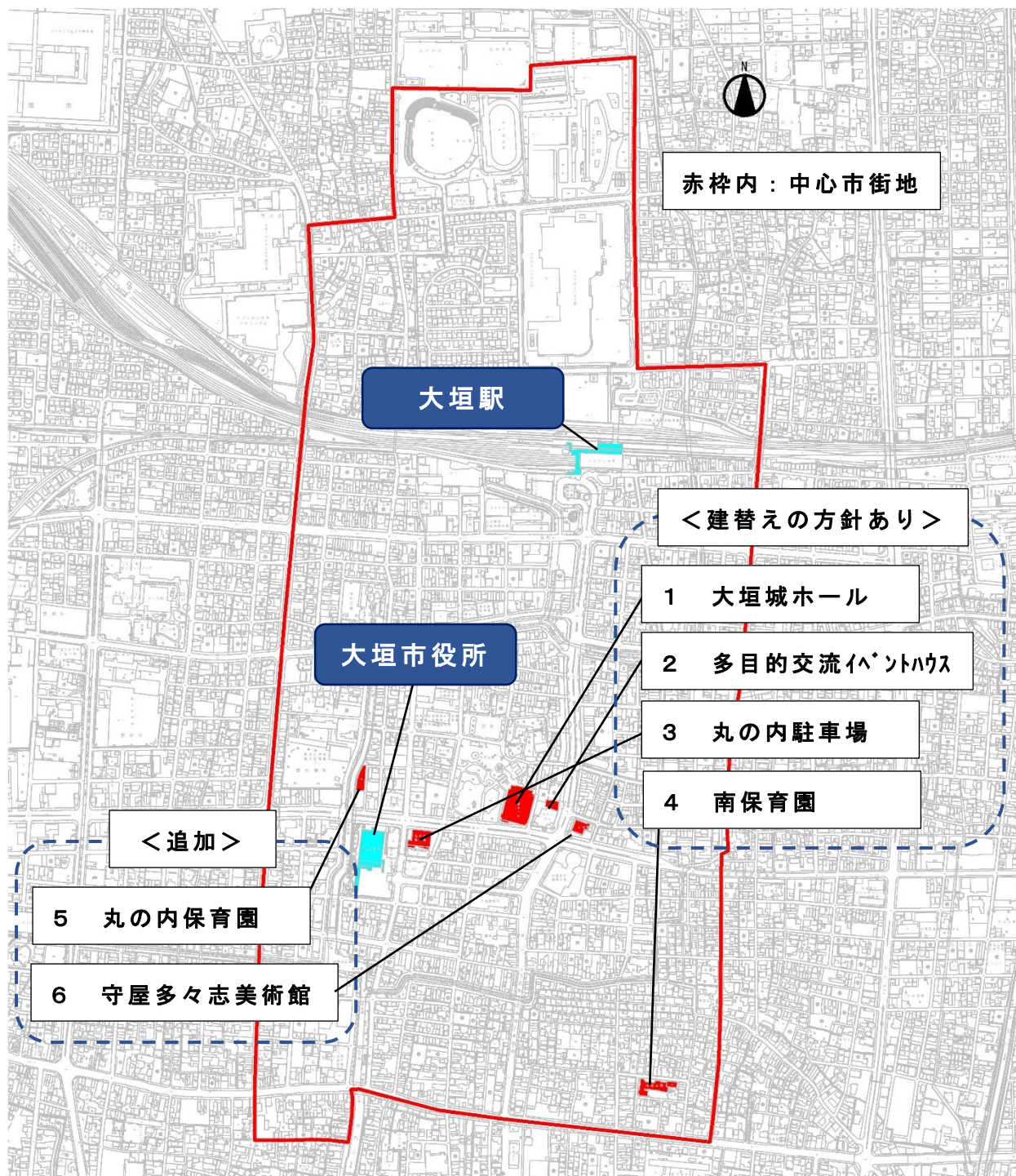
こうした課題を受け、令和6年9月に策定した「大垣市公共施設の再編に係る指針」（以下、「再編指針」）に基づき、中心市街地に立地する公共施設の最適な再編を進めていくため、今後の具体的な取り組みの方向性を示す「大垣市公共施設再編実行計画（中心市街地編）」を策定するものです。

(2) 位置付け



2 再編対象施設

中心市街地に立地し、建替えの方針が既に表示されている又は、その施設に関連している施設として、「大垣城ホール」「多目的交流イベントハウス」「丸の内駐車場」「南保育園」の4施設と、老朽化が著しい「丸の内保育園」、民間の建物内に設置され、老朽化等から移転を検討している「守屋多々志美術館」を加えた6施設を対象施設とします。



3 施設別の再編実行計画

再編対象施設の利用状況等をふまえ、「再編指針」に示す「公共施設の再編方針検討フローチャート」にて各施設の健全性、必要性、代用性を明確にした上で、建替え等に関する整理やエリアごと、施設分類ごとの集約化、複合化、移転などの再編手法を検討した結果を、施設別の再編実行計画として次にまとめます。

(1) 大垣城ホール

① 施設の概要

所在地	郭町2丁目53番地
完成年	ホール棟：昭和28年 ※昭和63年大規模改修 管理棟：昭和40年 ※ 同上
延べ面積	5,510.36㎡
構造・階数	ホール棟：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造・地上2階建 管理棟：鉄筋コンクリート造・地上3階建
専用駐車場	28台

② 再編に関する検討及び方向性

建替え等に関する整理
昭和28年に建設された老朽化が著しい施設であり、昨年度に策定した「大垣公園等再整備基本構想」において、 <u>建替えの方針が示されています。</u> また、本年度に策定予定の「大垣公園等再整備基本計画（素案）」において、中心市街地における「にぎわい創出・誘客促進」のほか、「子育て等支援」や「防災」を求められる機能として位置付けています。



集約化・複合化等の検討及び再編の方向性
大垣城ホールと同じエリアである中心市街地内に立地し、かつ、同じ施設分類（市民文化系施設）の施設のうち、 <u>貸室機能等を有する多目的交流イベントハウスとの親和性が高い</u> と考えられます。 また、大垣公園との一体的整備を進めることから、現在、開催している <u>公園プレーパーク機能</u> を同じ <u>建物内に複合化</u> するなど、 <u>具体的な再編の検討を進めていきます。</u>

(2) 多目的交流イベントハウス

① 施設の概要

所在地	郭町2丁目28番地
完成年	昭和34年 ※平成19年改修
延べ面積	614.25㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上4階建
専用駐車場	16台

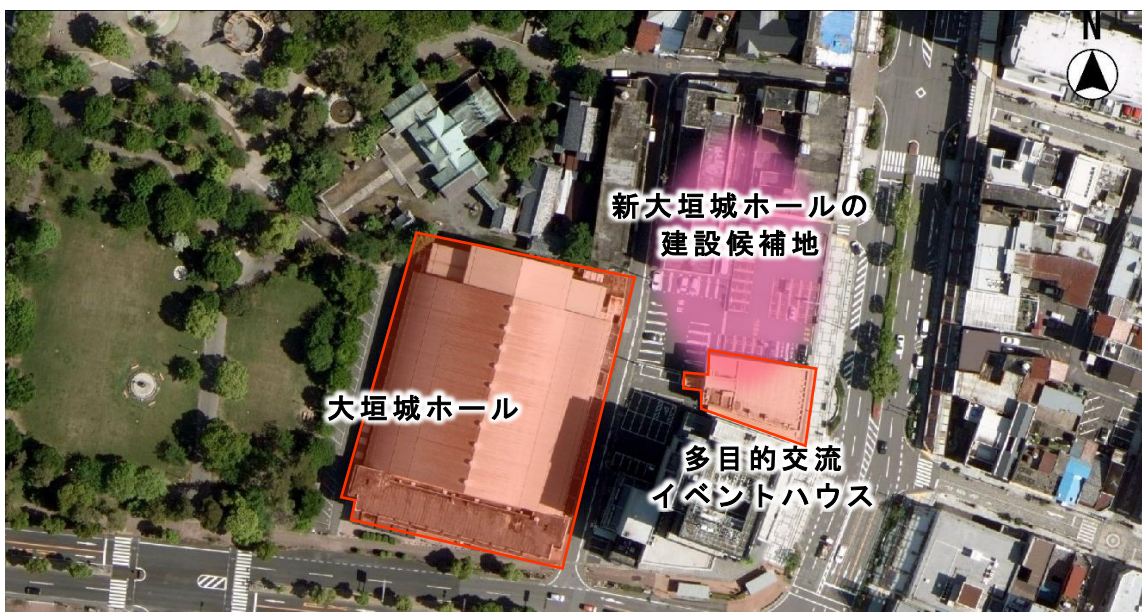
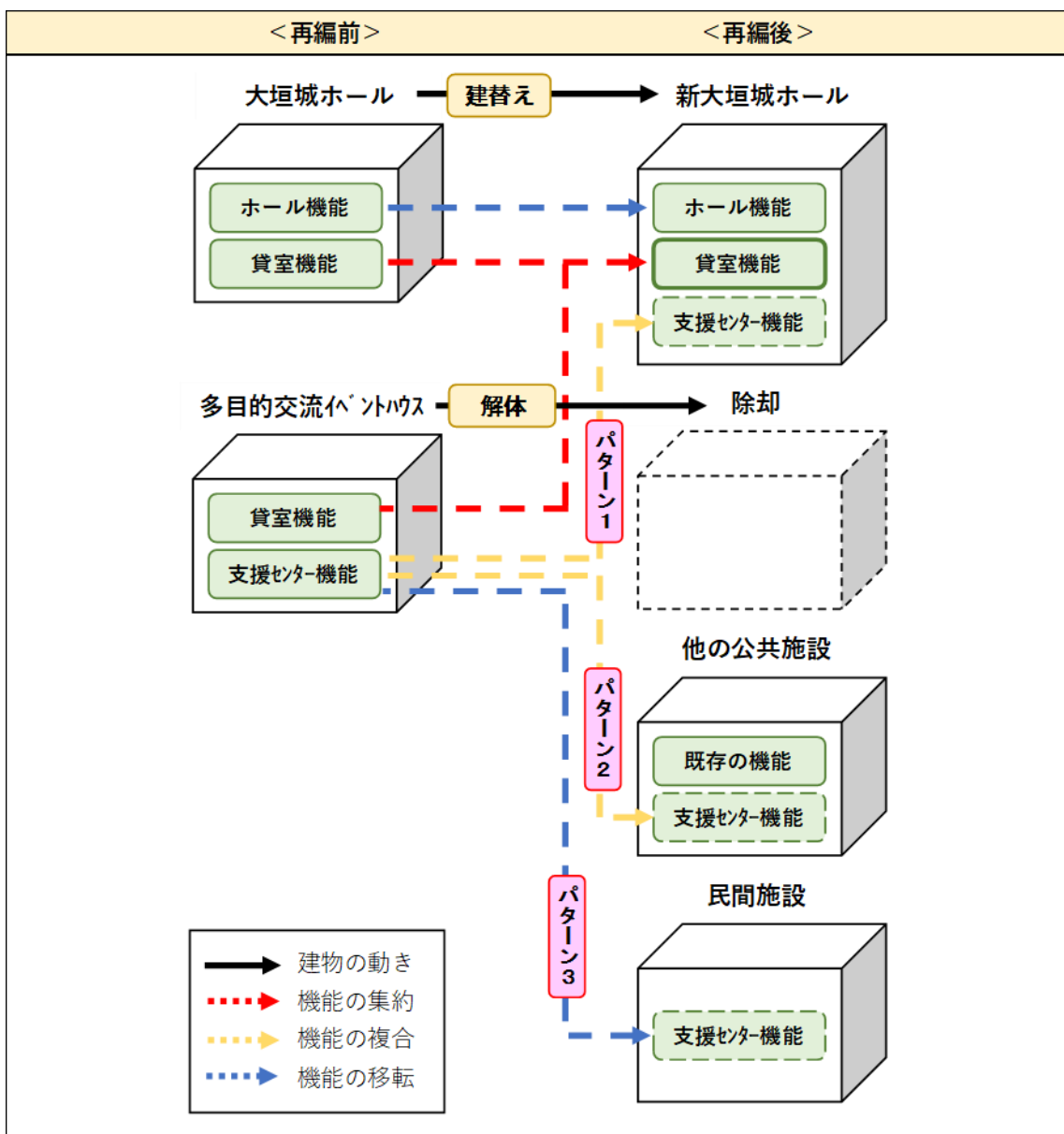
② 再編に関する検討及び方向性

建替え等に関する整理
昭和34年に建設され、平成18年度に民間より施設を譲り受けた施設で、中心市街地の賑わい創出や観光客等が立ち寄る場となっているほか、市民活動の育成支援を担う「まちづくり市民活動支援センター」が設置されるなど、その役割や機能は重要です。 しかしながら、保有する貸室等の機能や規模等から、他施設への集約、複合等を検討する余地があること、また、<u>費用対効果や業務効率の面から、現地又は他の場所での建替えは適切ではない</u>と考えます。



集約化・複合化等の検討及び再編の方向性
中心市街地内の同じ施設分類（市民文化系施設）の施設への移転、集約、複合を検討した結果、駅通り近辺を建設候補地とする<u>新大垣城ホールに貸室機能を集約する</u>ことが、現施設の機能を最大に発揮できる最適な再編であると考えます。 また、<u>まちづくり市民活動支援センターの機能については、新大垣城ホールへの複合化</u>や中心市街地内もしくは近隣の場所に立地する<u>他の公共施設への移転複合</u>のほか、<u>民間施設への移転</u>を再編の選択肢として、今後、具体的な再編の検討を進めていきます。

<再編イメージ>



(3) 丸の内駐車場

① 施設の概要

所在地	丸の内2丁目23番地
完成年	昭和50年
延べ面積	5,415.26㎡
構造・階数	鉄骨造・地上4階地下1階建
専用駐車場	251台（収容能力）

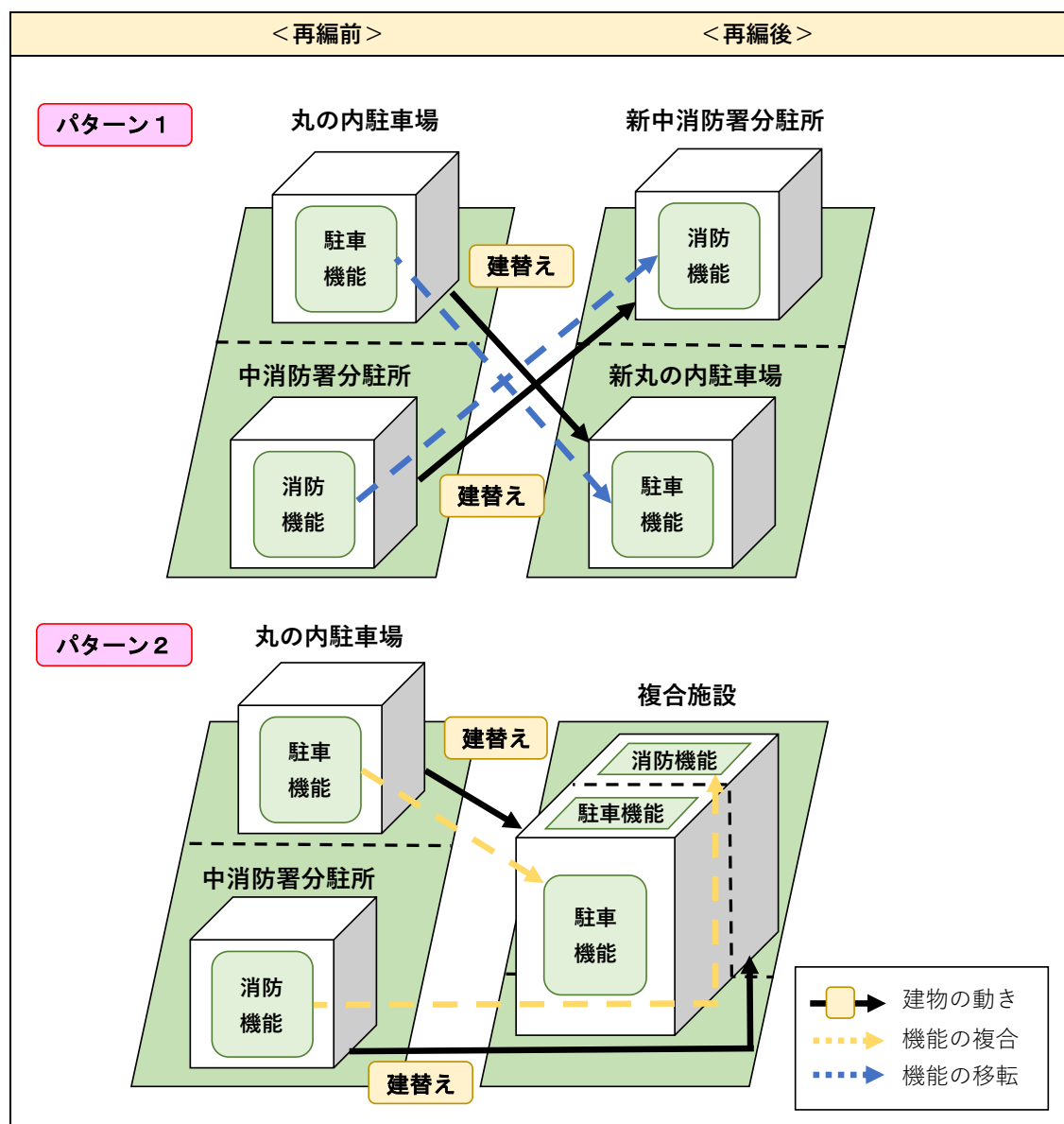
② 再編に関する検討及び方向性

建替え等に関する整理
昭和50年に建設され、「大垣公園等再整備基本計画(素案)」において、料金形態も含め、 <u>建替えを検討すること</u> としています。 大垣公園のほか、周辺の民間施設の利用や大垣まつりなどのイベントなどの駐車ニーズに対応しており、引き続きその役割が期待されています。



集約化・複合化等の検討及び再編の方向性
同じエリアである中心市街地内に、同じ機能を有する <u>東外側駐車場</u> が立地していますが、中心市街地への来訪者だけでなく、保健センターや大垣駅等を利用される方の駐車場としての役割を担っていることから、 <u>当面の間、現状維持すること</u> とします。 今後、大垣市駐車場整備計画における市営駐車場整備計画との整合性を図るとともに、 <u>大垣市役所来庁者駐車場との相互利用も含め、必要台数などの規模等</u> については、 <u>慎重な検討が必要</u> であると考えます。 こうした中、丸の内駐車場の南側に立地する中消防署分駐所について、建物を所管する大垣消防組合が建替えの検討を進めており、それぞれの施設の機能向上に向けて、 <u>建設用地の入れ替えや建物の合築による機能の複合化</u> など、同組合と協働して <u>具体的な再編の検討を進めていきます</u> 。

<再編イメージ>



(4) 南保育園

① 施設の概要

所在地	南頼町4丁目1番地
完成年	昭和43年
延べ面積	1,072.34㎡
構造・階数	コンクリートブロック造・平屋建
専用駐車場	7台

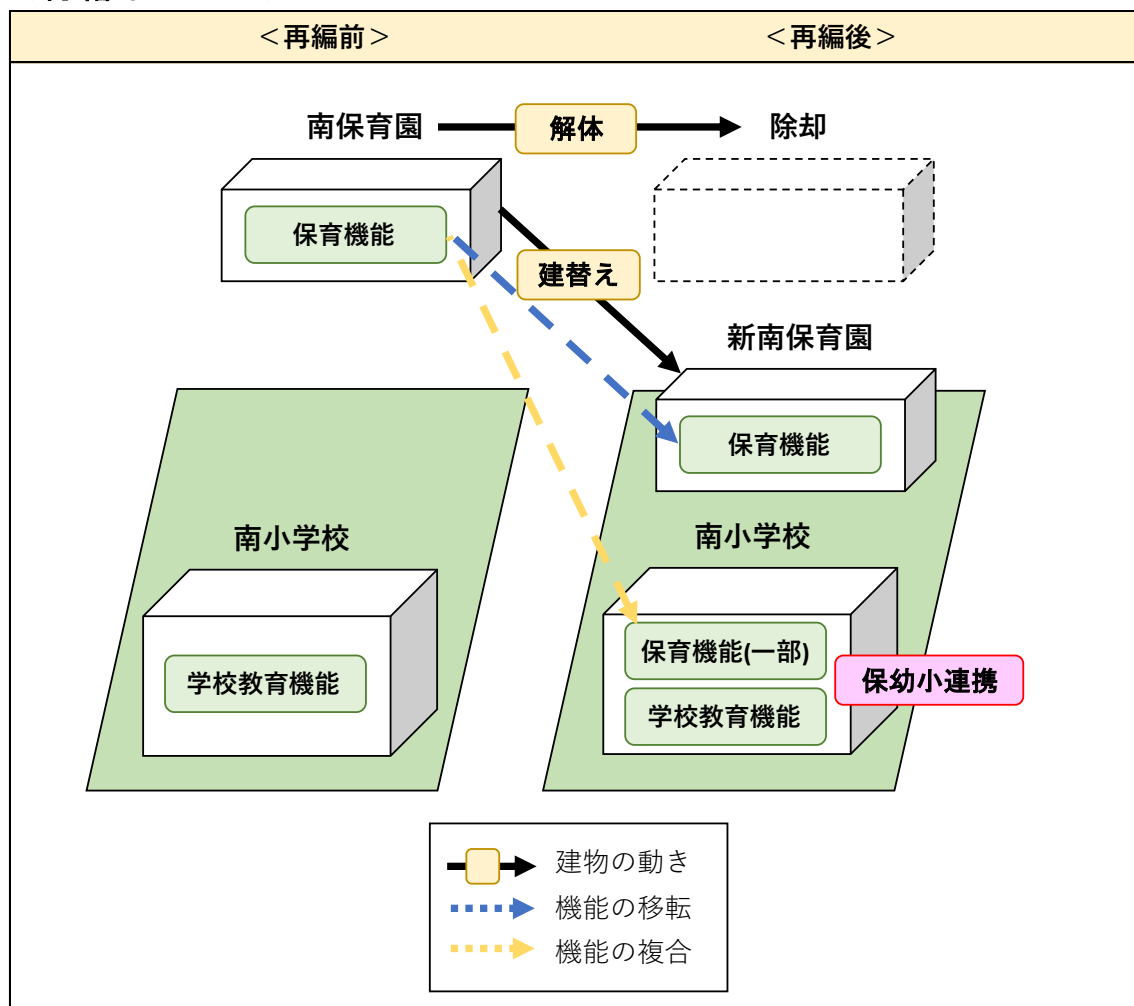
② 再編に関する検討及び方向性

建替え等に関する整理
昭和43年に建設された施設で、南地区の保育ニーズに対応しつつ、地区外の児童も入園の対象としており、本年9月の教育福祉委員会において、 <u>建替えの方針を既に示しています。</u>



集約化・複合化等の検討及び再編の方向性
同じエリアである中心市街地内に、同じ機能を有する <u>丸の内保育園</u> が立地していますが、南保育園が南地区、丸の内保育園が興文地区と、それぞれの保育ニーズに対応するため、 <u>集約化は行いません。</u> 南保育園については、幼保連携型認定こども園への移行も見据え、 <u>保幼小連携の一層の推進</u> を図るほか、 <u>医療的ケア児の受け入れ拠点</u> とするため、 <u>同じ地区に立地する南小学校の敷地内に建て替える</u> 方針としています。

<再編イメージ>



(5) 丸の内保育園

① 施設の現況

所在地	丸の内2丁目78番地
完成年	昭和47年
延べ面積	967.29㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上2階建
専用駐車場	20台（丸の内倉庫西側駐車場）

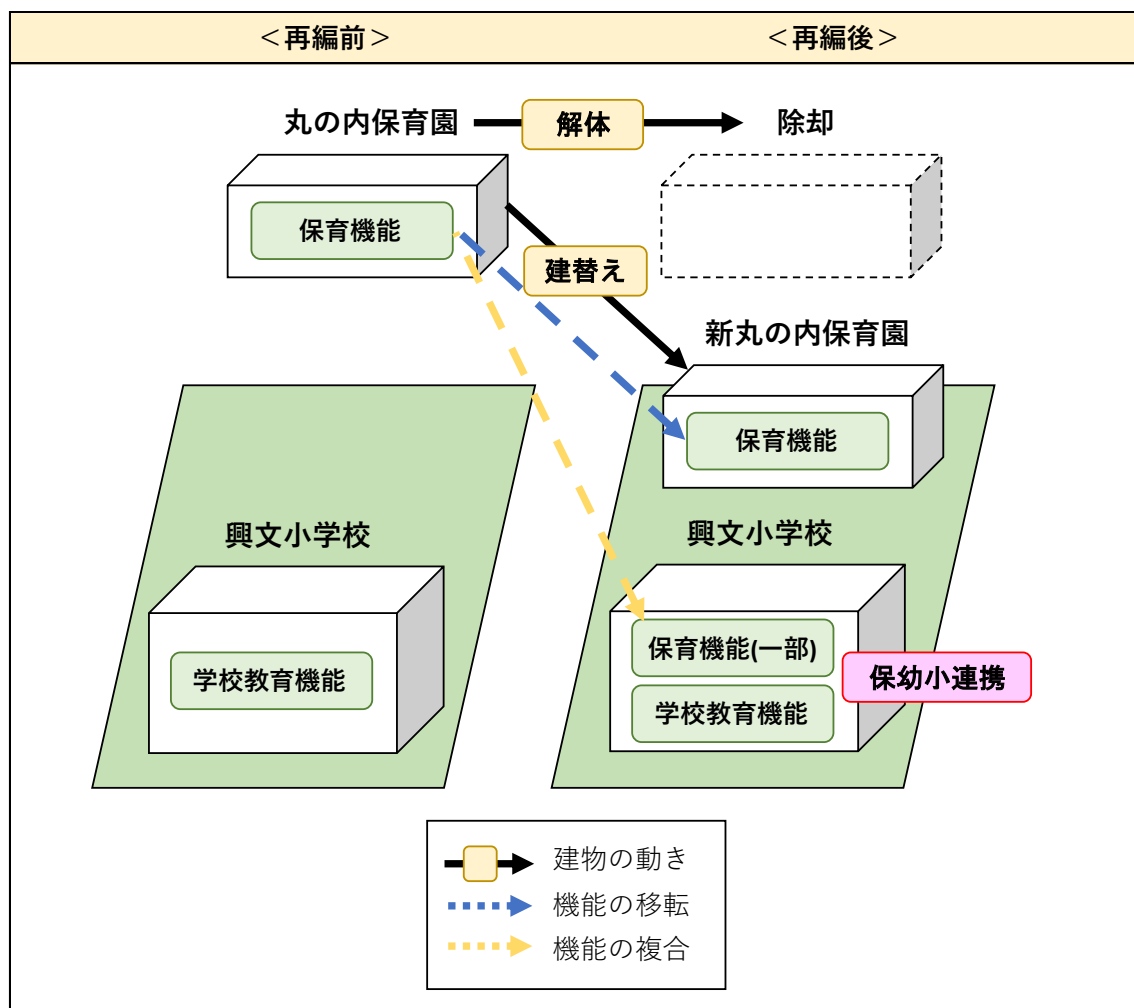
② 再編に関する検討及び方向性

建替え等に関する整理
昭和47年に建設された施設で、興文地区の保育ニーズに対応しつつ、地区外の児童も入園の対象としている施設であり、中心市街地における唯一の保育機能を有する施設として、 <u>建替えは必須</u> と考えます。



集約化・複合化等の検討及び再編の方向性
南保育園と同様に、丸の内保育園の幼保連携型認定こども園への移行をふまえ、 <u>保幼小連携の一層の推進</u> などを図るため、 <u>興文小学校敷地内での建替えや機能の複合</u> なども含め、今後、 <u>具体的な再編の検討を進めていきます</u> 。

<再編イメージ>



(6) 守屋多々志美術館

① 施設の現況

所在地	郭町2丁目12番地
完成年	昭和2年
延べ面積	1,131.12㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上3階建
専用駐車場	なし

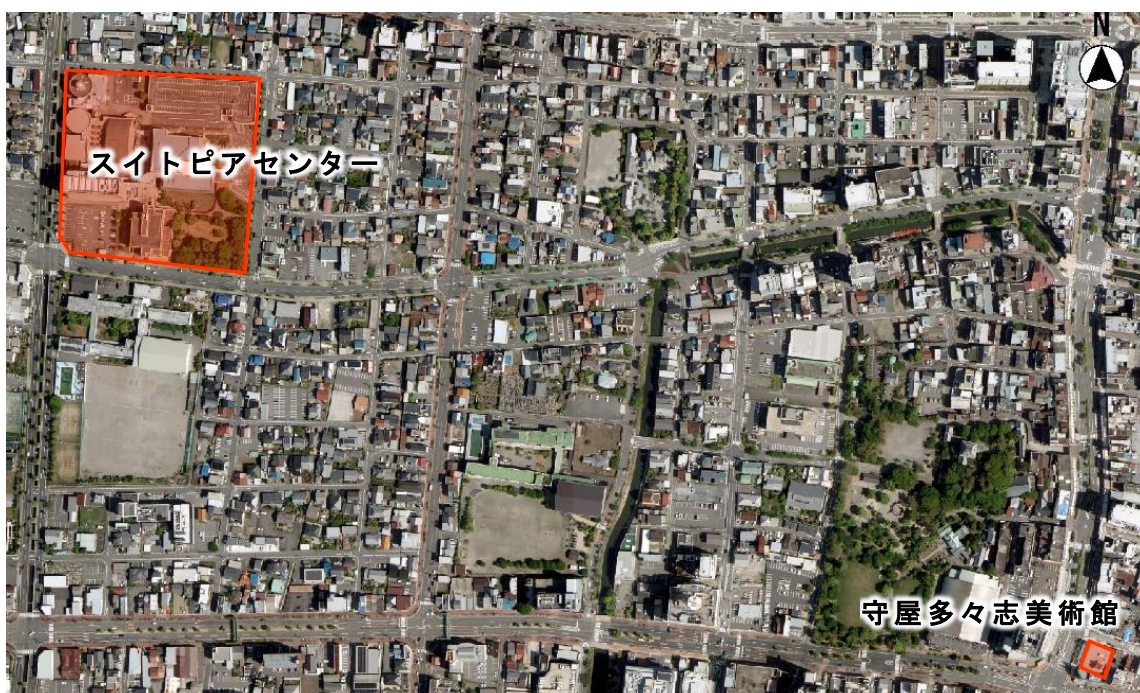
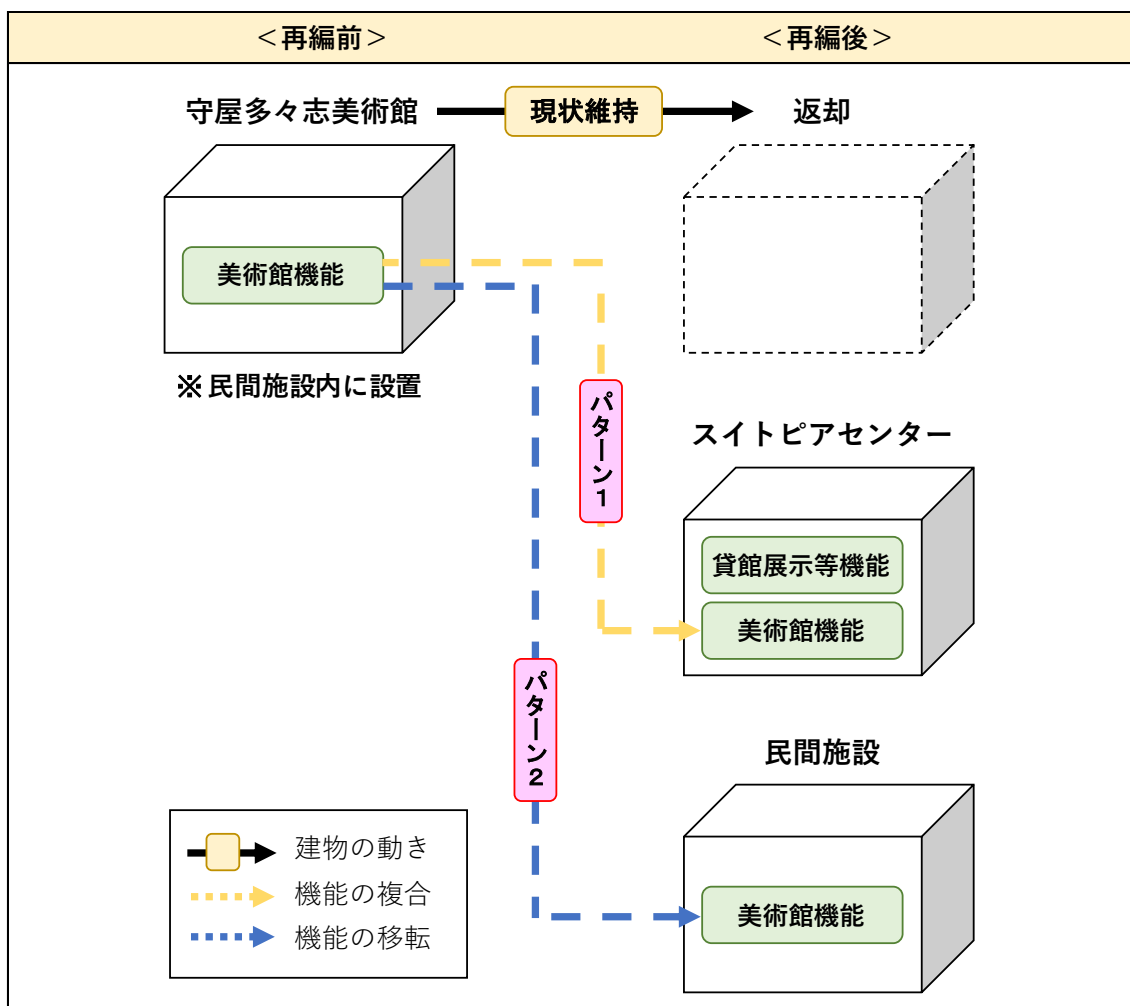
② 再編に関する検討及び方向性

建替え等に関する整理
昭和2年に建設された「大ビル百貨店」を平成13年より株式会社大垣共立銀行から借用して、文化勲章受章者である守屋多々志画伯より寄贈・寄託された作品を公開する施設として開館しています。 近年は建物の老朽化や展示設備の劣化などの課題があり、移転の検討を進める中、「大垣市第2次教育振興基本計画」等との整合性を図りながら、<u>守屋画伯の顕彰</u>とともに、<u>芸術文化に触れる機会の確保</u>に努めています。



集約化・複合化等の検討及び再編の方向性
交通の利便性が高く、生涯学習の拠点たる<u>スイトピアセンターが複合先の候補になり得る</u>と考えられ、同センターを構成する学習館、文化会館、図書館の建物の現況や貸室等機能の稼働状況などを精査していきます。 また、<u>民間施設への移転</u>も視野に入れながら、<u>具体的な再編の検討を進めていきます</u>。

<再編イメージ>



4 今後の公共施設再編

本計画を受け、今後、各施設の所管課がより具体的な再編に向けたロードマップや基本計画、基本設計、実施設計等を策定していきます。

また、本計画以外の公共施設についても、引き続き、公共施設台帳等により、施設の利用の状況や点検状況などに加え、市民ニーズ、社会情勢の変化など、情報の収集に努めながら、最適な再編手法を検討し、地域別や施設分類別の再編実行計画などを策定していきます。